

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 3 年 4 月 1 日 (2021.4.1)

【公開番号】特開 2019-72251 (P2019-72251A)  
【公開日】令和 1 年 5 月 16 日 (2019.5.16)  
【年通号数】公開・登録公報 2019-018  
【出願番号】特願 2017-201197 (P2017-201197)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 2 月 19 日 (2021.2.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の光源と、  
前記所定の光源の光が透過可能な第 1 透光部材と、  
前記第 1 透光部材とは異なる第 2 透光部材と、を備え、  
前記第 1 透光部材および前記第 2 透光部材はいずれも板形状であり、  
前記第 1 透光部材には、前記所定の光源からの光を入射可能な第 1 面と、当該第 1 透光部材内を透過した光を外部に出射可能な第 2 面と、があり、  
前記第 2 透光部材には、前記第 2 面から出射される光を透過可能な透過部があり、  
前記第 2 面は、前記第 2 透光部材の特定面と対向し、  
前記所定の光源が発光している場合には、当該所定の光源からの光が前記透過部で一様に認識されることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機であって、

前記第 1 面とは、前記第 1 透光部材の 1 つの端面であり、  
前記第 2 面とは、前記第 1 面とは異なる前記第 1 透光部材の 1 つの端面であることを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

請求項 1 又は請求項 2 に記載の遊技機であって、

所定の光源には、前記第 1 透光部材の前記第 1 面に光を入射可能な第 1 光源と、前記第 2 透光部材に光を入射可能な第 2 光源と、があり、  
前記所定の光源として前記第 1 光源が発光している場合には、当該第 1 光源からの光が前記透過部で一様に認識されることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の遊技機は、

所定の光源と、  
前記所定の光源の光が透過可能な第 1 透光部材と、  
前記第 1 透光部材とは異なる第 2 透光部材と、を備え、  
前記第 1 透光部材および前記第 2 透光部材はいずれも板形状であり、  
前記第 1 透光部材には、前記所定の光源からの光を入射可能な第 1 面と、当該第 1 透光部材内を透過した光を外部に出射可能な第 2 面と、があり、  
前記第 2 透光部材には、前記第 2 面から出射される光を透過可能な透過部があり、  
前記第 2 面は、前記第 2 透光部材の特定面と対向し、  
前記所定の光源が発光している場合には、当該所定の光源からの光が前記透過部で一様に認識されることを特徴とする。